

6月市議会定例会

副議長決まる 予算・一般議案等41件を議決

令和3年第2回（6月）市議会定例会は、6月3日から25日までの23日間にわたり開かれました。今回、市長から提出された議案等は、追加議案を含め、予算議案4件、条例などの一般議案36件、諮問1件で、審議の結果、いずれも原案どおり可決・承認・決定・同意されました。

また、今定例会において副議長が選出されたとともに、栗原明宏氏が副市長に選任同意されたほか、各常任委員会ならびに議会運営委員会の正副委員長および委員の改選などが行われました。



所信と報告を述べる奥ノ木市長



江袋 正敬 (51歳)
長 4回
副 4回
議 4回
選 4回
回 4回
数 4回
職 4回
歴 4回
副 4回
当 4回
選 4回
任 4回
職 4回

補正予算議案

一般会計は、24億9千688万円の追加で、その主な内容は次のとおりです。

- ・新型コロナウイルス感染症にかかわり、会館を保有する町会・自治会を対象として、感染防止対策用の備品購入に対し補助するための経費。
- ・新型コロナウイルス感染症にかかわり、一定の要件を満たす生活困窮世帯に対し、自立支援金を支給するための経費。
- ・新型コロナウイルス感染症にかかわり、落ち込んだ消費の回復を図るため、川口商工会議所などが実施する商品券発行事業に対し補助するため

の経費。

- ・神根運動場周辺の一体的な整備を検討するにあたり、土地等の測量を行うための経費。

特別会計は、1会計、360万円の追加で、その内容は次のとおりです。

- ・国民健康保険事業特別会計において、新型コロナウイルス感染症にかかわり、感染した被用者に対する傷病手当金の支給期間を延長させるための経費。

企業会計は、1会計、95万円の減額で、その内容は次のとおりです。

- ・水道事業会計において、新型コロナウイルス感染症にかかわり、低所得の子育て世帯を対象として、水道料金の減免を実施することに伴い、消費税および地方消費税の納税額に変更が生じることから、減額するもの。

一般議案

主なものは次のとおりです。

条例議案

◆川口市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例
審査申出人の利便性の向上および行政事務の効率化を図るため、押印の取り扱いについて、審査申出書への押印を要しないことなどの改正を行うもの。

◆川口市立保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例
仲町保育所にかかわり、借地期間満了による建物の除却に伴い移転開所することから、仲町保育所の名称を「横曽根保育所」とし、位置を「南町1丁目2番37号」と改めるもの。

契約議案

◆工事請負契約の締結について
・・・ほか11件

- ・新庁舎立体駐車場ほか建設工事のうち建築工事
- ・青木会館建設工事
- ・青木会館建設工事のうち電気工事

財産の取得について

- ・救助工作車（Ⅲ型）
- ・高等学校GIGAスクール用端末
- ・・・ほか2件

専決処分承認議案

◆専決処分の承認について
令和3年度川口市一般会計補正予算
・・・ほか4件

公の施設の指定管理者の指定議案

◆公の施設の指定管理者の指定について
川口市立上青木保育所
川口市立川口西保育園
川口市立並木東保育園

市道路線の認定議案

◆市道路線の認定について
神根第538-2号線
鳩ヶ谷第557-1号線

人事議案

◆川口市副市長の選任同意について (敬称略)
栗原 明宏 (57歳)
昭和61年市役所入庁
建設部次長兼道路建設課長
建設部長
総務部理事兼検査室長を歴任



栗原 明宏 (57歳)
昭和61年市役所入庁
建設部次長兼道路建設課長
建設部長
総務部理事兼検査室長を歴任

◆川口市監査委員の選任同意について
澤野 高雄 (新任)、芝崎 正太、野口 宏明

◆川口市固定資産評価審査委員会委員

の選任同意について
小林 政仁（新任）
◆人権擁護委員の候補者の推薦について
磯部 征児（新任）

諮問

◆審査請求に対する裁決について
・退職手当支給制限処分等の取消を求め
る審査請求に対する裁決を行うにあ
たり、地方自治法の規定により議会
に諮問され、棄却すべきと決定し、
答申しました。

永年勤続議員表彰

（敬称略）

全国市議会議長会および埼玉県議
会議長会から永年にわたる地方自治の
進展と市政の発展のために貢献された
功績に対し、次の議員が表彰されました。

◆勤続10年

矢野由紀子、前田 亜希、
榊原 秀忠

議会人事

（◎印は委員長、○印は副委員長、敬
称略）

【総務常任委員会】

◎青山 聖子、○松本 幸恵、
古川 九一、こんどうともあき、
最上 祐次、前田 亜希、
杉本 佳代、関 裕通、
芝崎 正太、幡野 茂、
吉田 英司

【福祉保健常任委員会】

◎関 由紀夫、○濱田 義彦、
荻野 梓、塩田 和久、
奥富 精一、芦田 芳枝、

野口 宏明、若谷 正巳、
金子 幸弘、板橋 博美、
松本 進

【環境経済文教常任委員会】

◎船津 由徳、○福田 洋子、
益田みなみ、井上 薫、
榊原 秀忠、柳田 力、
木岡たかし、稲川 和成、
大関 修克、石橋 俊伸

【建設消防常任委員会】

◎飯塚 孝行、○福森 悦子、
坂本だいすけ、岩井ひろゆき、
稲垣喜代久、矢野由紀子、
碓 康雄、前原 博孝、
江袋 正敬、宇田川好秀

【議会運営委員会】

◎榊原 秀忠、○芦田 芳枝、
塩田 和久、船津 由徳、
青山 聖子、こんどうともあき、
杉本 佳代、若谷 正巳、
松本 幸恵、吉田 英司、
稲川 和成、大関 修克、
松本 進

【戸田競艇企業団議会議員】

塩田 和久、稲垣喜代久、
井上 薫、前田 亜希、
柳田 力、芝崎 正太、
稲川 和成、石橋 俊伸

インターネットで 本会議の様子が ご覧になれます。

市議会ホームページから
アクセスを。



埼玉県議会からのお知らせ

県議会広報番組
「こんにちが県議会です」
テレビ埼玉にて放送中

※詳細は県議会ホームページをご覧ください。

人権が尊重される明るく住みよいまちをめざして

8月は「人権尊重社会をめざす県民運動強調月間」です。

人権とは、誰もが生まれながらに持っている人間らしく幸せに生きる権利です。しかし、私たちの周りには「偏見」や「差別」といった、人権に関わるさまざまな問題があります。正しい認識を深め、どうすれば解決できるのか、家族や友人などと話し合ってみましょう。

同和問題

- ・日本社会の歴史的過程の中で形づくられた身分差別で、生まれ育った場所などを理由に、日常生活や結婚の際に差別を受ける我が国固有の人権問題です。
- ・差別のない社会を実現することを目的として平成28年に「部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法）」が施行されました。

女性の人権問題

- ・「男は仕事、女は家事」のような性別による固定的な役割分担意識、DV、セクハラ、ストーカー行為など

高齢者の人権問題

- ・年齢などで一律に弱者と見るような誤った認識による偏見や差別、社会参加の機会を奪われること、振り込め詐欺、悪徳商法、虐待など

障害者の人権問題

- ・差別や偏見、虐待、道路の段差や字幕放送の不足のような社会参加を妨げる物理的・社会的な障壁（バリア）など

新型コロナウイルスに関連した人権侵害

- ・感染者やその家族、医療従事者などに対する誤解や偏見に基づく差別的な取り扱いが見受けられます。感染症に対して生じた偏見や差別が受診をためらわせ、感染を拡大させてしまうことも懸念されます。自分の言動が差別や偏見につながっていないか考えてみましょう。また、医療従事者をはじめ、感染リスクと隣り合わせで働いている人々に敬意を払いましょう。

問い合わせ…総務課 ☎048-271-9229 FAX048-258-1118

子どもの人権問題

- ・虐待、いじめ(SNS上も含む)、体罰、児童ポルノなど

インターネットによる人権侵害

- ・他人に対する誹謗中傷や無責任なうわさ、プライバシーに関する情報を流すことなど。一人ひとりがモラルを守り、適正にインターネットを利用しましょう。

北朝鮮による拉致問題

- ・市には、政府認定拉致被害者である田口八重子さんのほか、拉致の疑いがある特定失踪者が4人います。この問題の解決には、国民世論の盛り上がりが大変重要です。

さまざまな人権問題

- 外国人の人権問題
言語、宗教、習慣などの違いからくる差別や偏見、入居拒否やヘイトスピーチなど
- LGBTなどの性的少数者
好奇の目で見られるなどさまざまな場面での偏見や差別、アウティング（秘密の暴露）など
- 犯罪被害者やその家族など
直接的な被害のほかに、興味本位のうわさや中傷、プライバシーの侵害といった二次的被害など
- HIV感染者・ハンセン病患者のかたなど
日常生活、職場、医療現場における差別やプライバシーの侵害など